

今回は、いよいよ **Web** アプリケーションをサーバーにアップして表示させたいと思います。

このマニュアルは、サーバーへの接続とファイルのアップ方法を記載しています

●はじめに

Web アプリケーションをサーバーにアップする際も **JSP** の時と同様、**war** ファイルと言われるアプリケーションをパッキング（圧縮）したファイルをまず、作る必要があります。

その **war** ファイルを **Tomcat** の展開フォルダに置くことで、**Tomcat** が **war** ファイルを展開（これをデプロイと言います）して、晴れて **Web** アプリケーションとして世の中に公開されます。

つまり、**Web** アプリケーションをインターネットで公開する場合は

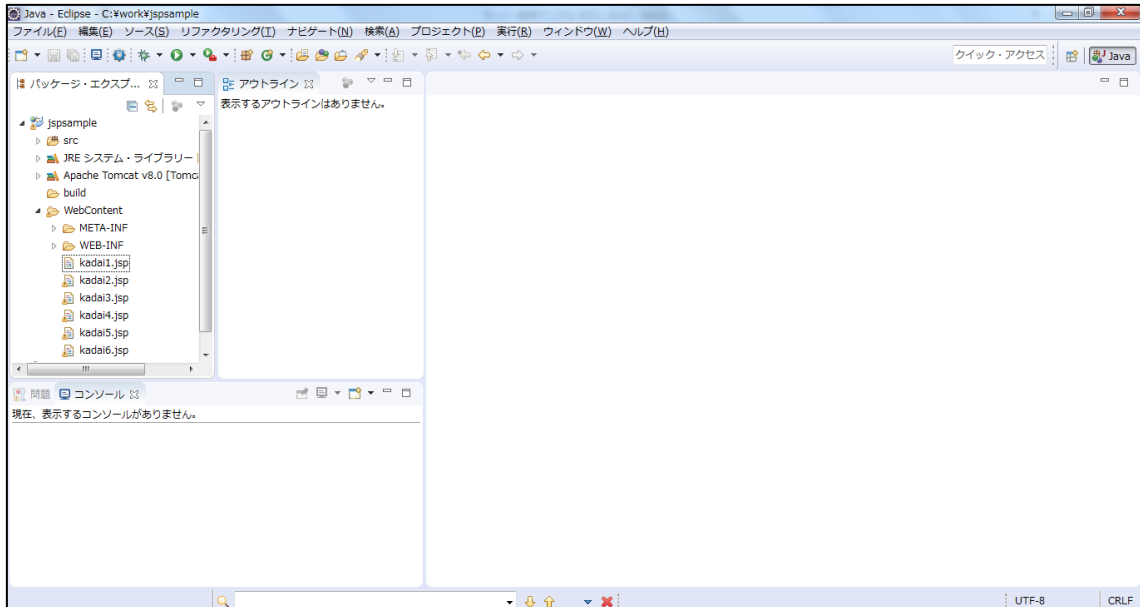
「**war** ファイルを作って、**Tomcat** の展開フォルダに置く」

作業を行わなければなりません。

●war ファイルを出力する

war ファイルは eclipse で簡単に出力できます。

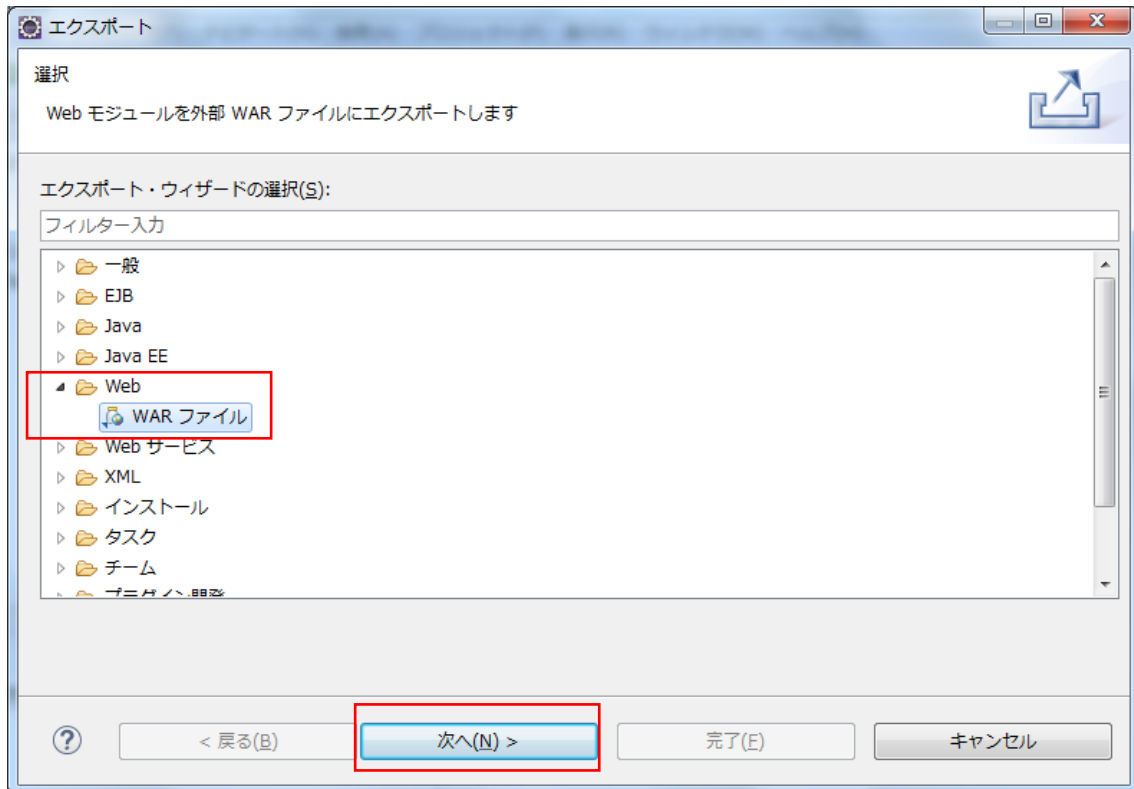
- ・まずは、war ファイルを作る対象となるワークスペース（servletKadai2）を指定して eclipse を起動します



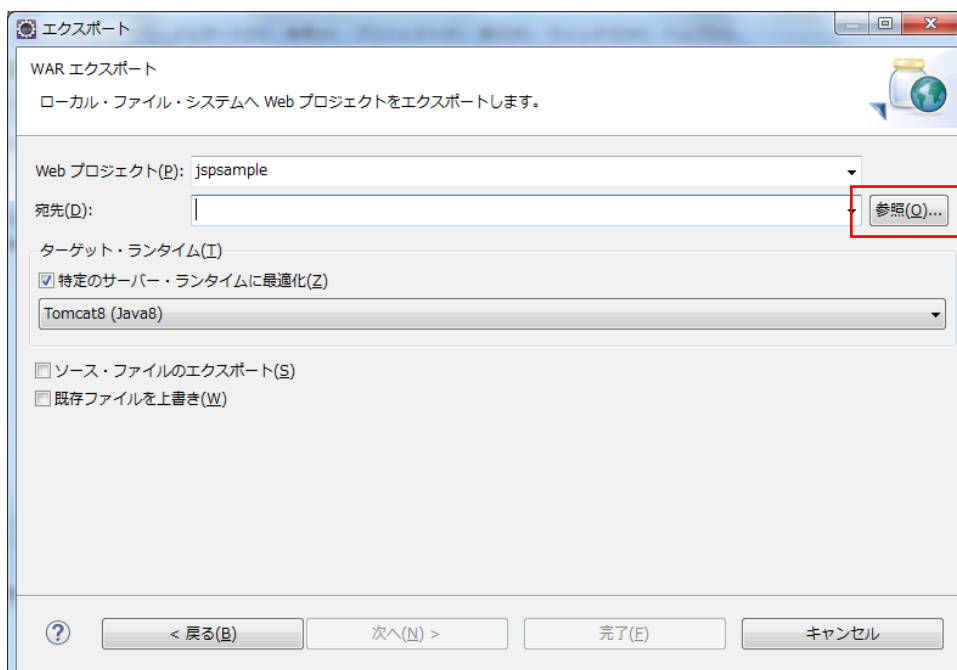
- ・プロジェクトを選択し、右クリック→「エクスポート」を選択します



- Web の War ファイルを選択して、次へをクリック



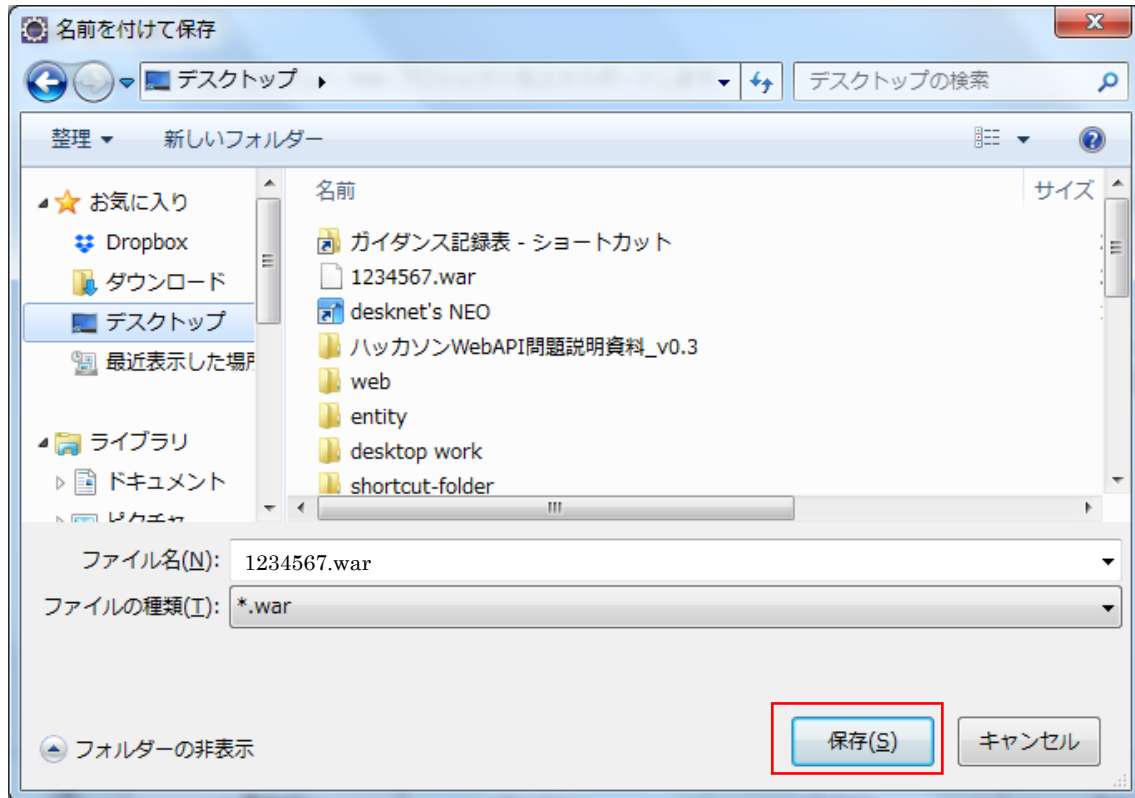
- ウィザードが表示されたら、参照をクリックして war ファイルを出力する場所を指定します



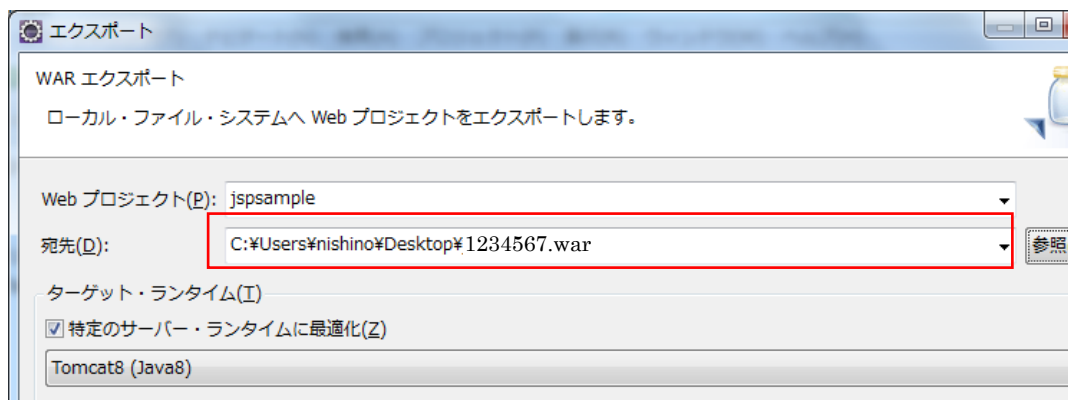
出力場所はどこでもいいですが、判りやすいようにデスクトップにします。

ファイル名は「学籍番号.war」にします。

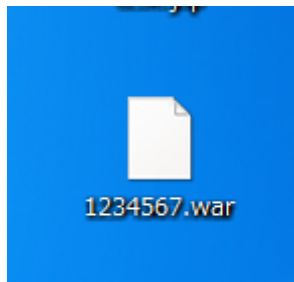
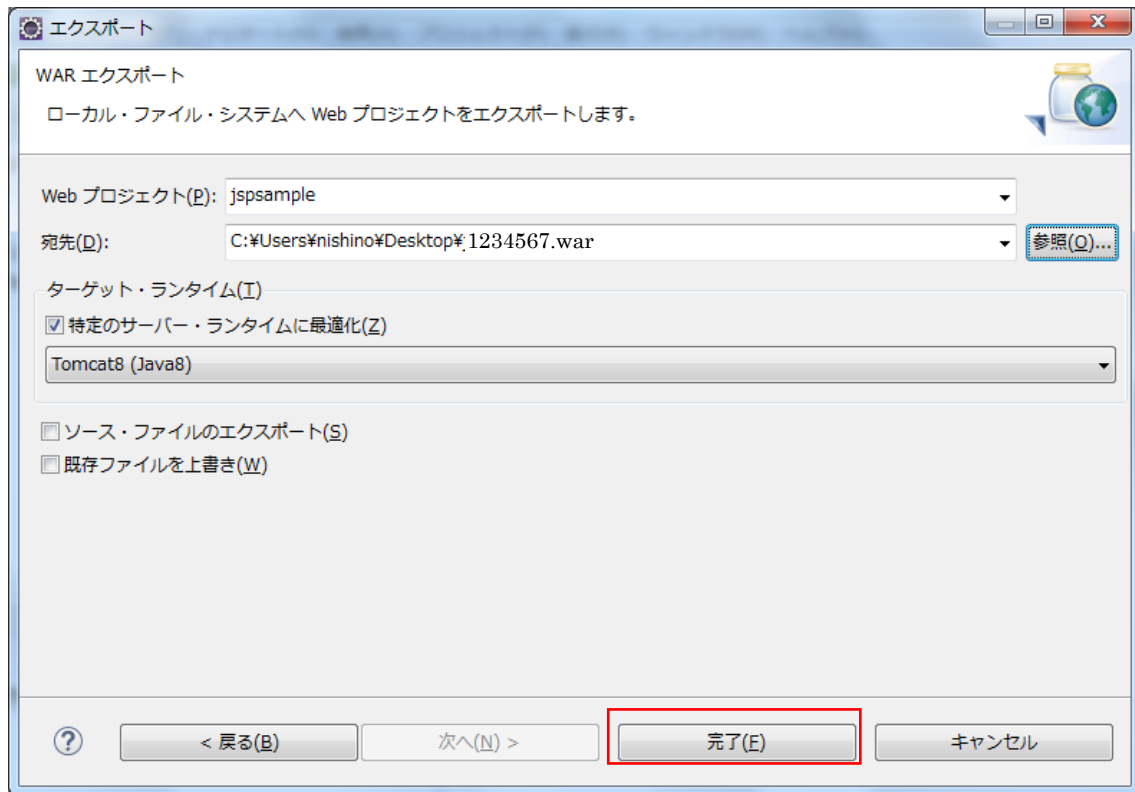
指定をしたら保存ボタンをクリック



エクスポートの場所が↓の様に設定されれば OK



完了ボタンをクリックすればデスクトップに war ファイルが出力されます。



●サーバーへの接続

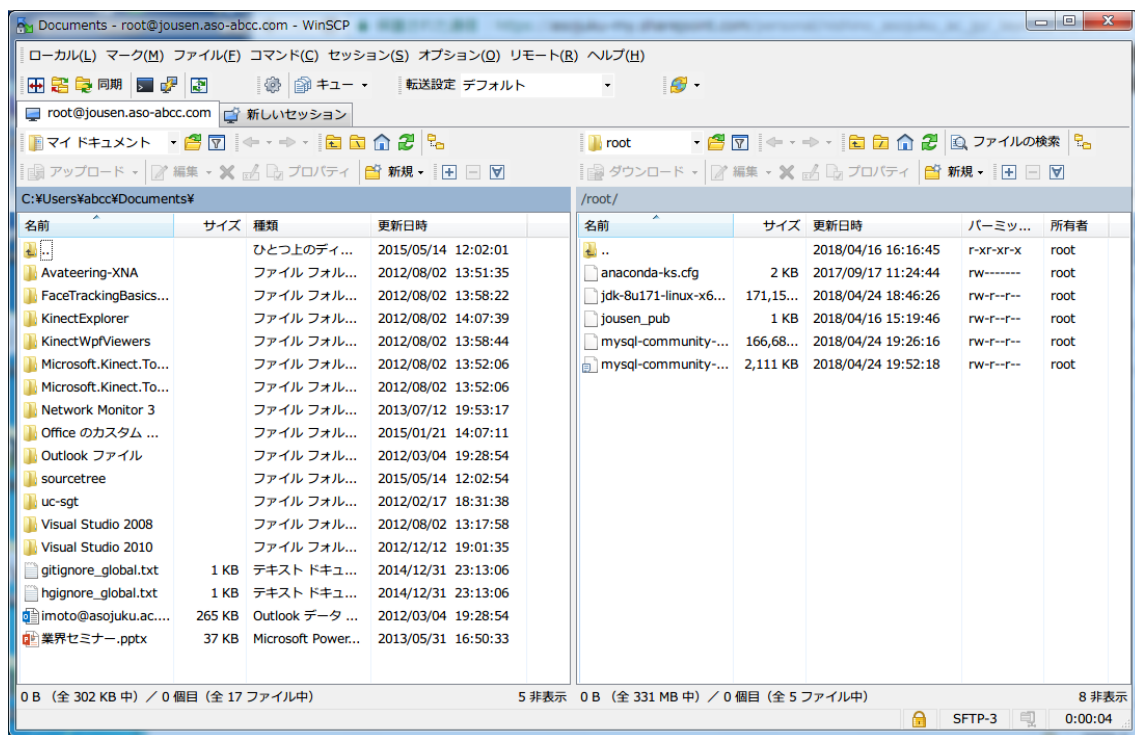
WinSCP を使って接続します。

接続方法は、前回の資料を参照してください。

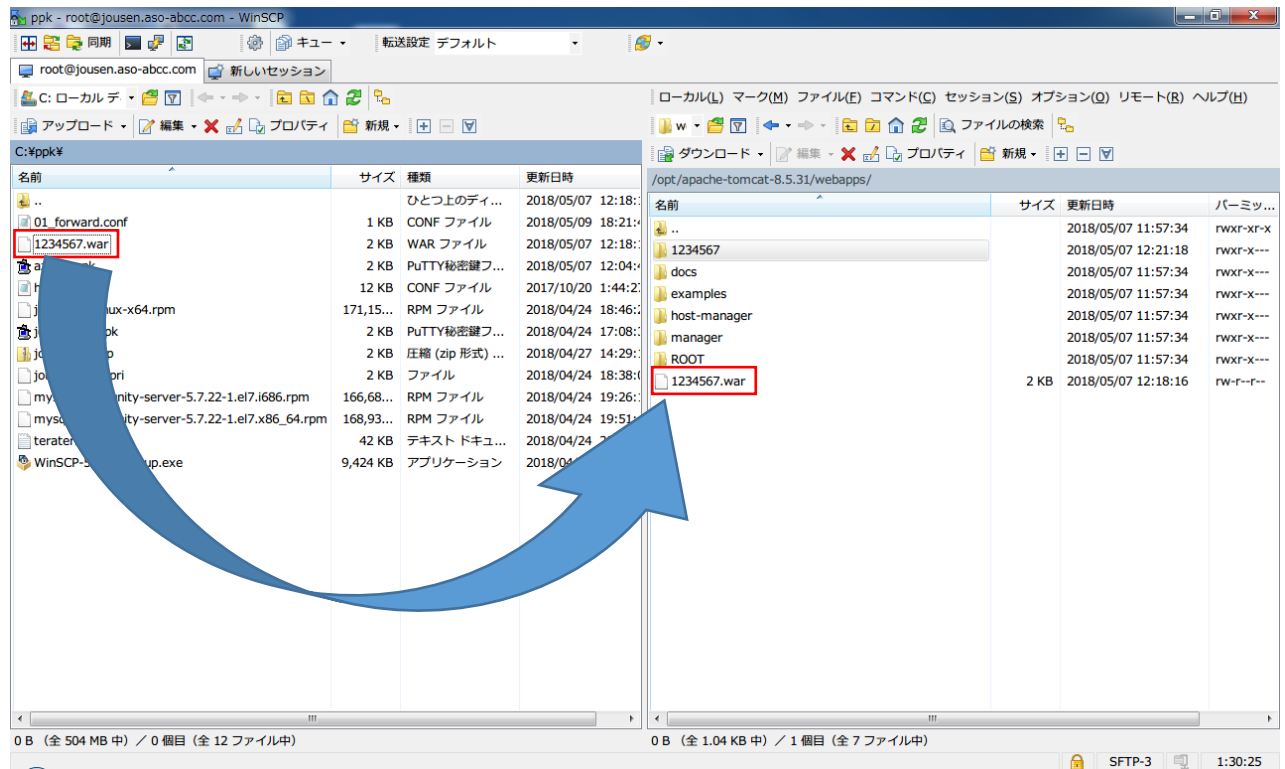
ここでの説明は接続後から説明します。

接続後、tomcat の展開フォルダへアクセスします。

展開フォルダは「opt/apache-tomcat-8.5.31/webapps」です



左のツリーは、war ファイルがある場所（デスクトップ）にして、war ファイルをドラッグアンドドロップします



war ファイルと同じ名前のフォルダ（つまり自分の学籍番号のフォルダ）がある場合は削除します。

